

平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月14日

上場会社名 株式会社エコノス 上場取引所 札
 コード番号 3136 URL http://www.eco-nos.com/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)長谷川 勝也
 問合せ先責任者 (役職名)取締役副社長 (氏名)新行内 宏之 (TEL) 011-875-1996
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	2,836	△2.8	△46	-	△87	-	△84	-
29年3月期第3四半期	2,917	△2.9	△43	-	△86	-	△86	-

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 △88百万円 (-%) 29年3月期第3四半期 △97百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	△98.70	-
29年3月期第3四半期	△100.50	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	2,703	368	13.6
29年3月期	2,886	457	15.7

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 368百万円 29年3月期 453百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00
30年3月期	-	0.00	-	-	-
30年3月期(予想)	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	4,000	2.1	32	-	△19	-	△18	△21.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期3Q	859,398株	29年3月期	859,398株
30年3月期3Q	139株	29年3月期	139株
30年3月期3Q	859,259株	29年3月期3Q	859,259株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当第3四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や日銀の金融政策等を背景に、企業業績の改善が進み、緩やかな回復の傾向がみられました。

また、世界経済においても堅調さがうかがえますが、その一方で、世界各国の政治リスクや朝鮮半島の地政学的リスクなどにより、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループにおきましては、リユース事業の売上高は前年同四半期の売上高をやや下回って推移いたしました。また、低炭素事業におきましては、前連結会計年度をもってLED等の販売を行うエコロジープロダクツ事業を終了したこと等により、前年同四半期に比べ売上高は低調に推移いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は売上高2,836,524千円（前年同四半期比2.8%減）、営業損失46,331千円（前年同四半期は43,519千円の営業損失）、経常損失87,113千円（前年同四半期は86,416千円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失84,807千円（前年同四半期は86,359千円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの業績を示すと、以下のとおりです。

(リユース事業)

リユース事業におきましては、既存店舗の売上高が前年同四半期の売上高を若干下回って推移したことから、事業全体の売上高はやや計画を下回って推移いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,757,584千円（前年同四半期比1.5%減）、セグメント利益は235,554千円（前年同四半期比8.5%減）となりました。

当第3四半期連結会計期間末現在におけるリユース事業の各業態別の店舗数は次表のとおりであります。

(単位：店)

	ブックオフ 事業部	ハードオフ事業部				ハードオフ 事業部計	合計
		ハードオフ	オフハウス	ホビーオフ	ガレージ オフ		
店舗数	17	13	16	15	1	45	62

(注)ブックオフ事業部の店舗数にはインターネット販売の1店舗を含みます。

(低炭素事業)

低炭素事業におきましては、カーボン・オフセット・プロバイダー事業の受注が計画を下回って推移していること及び前連結会計年度をもってLED等の販売を行うエコロジープロダクツ事業を終了したこと等により、売上高は前年同四半期を下回りました。

また、カーボン・オフセット・プロバイダー事業の海外調査案件にかかる人員配置の見直し等により固定費の削減を行い、前年同四半期に比べ営業損失は改善いたしました。

なお、カーボン・オフセット・プロバイダー事業につきましては、年度上期に受注して年度末に業務が完了する契約が多いという特徴があります。そのため、売上計上までに経費が先行して計上され、第3四半期連結累計期間までは営業利益のマイナスが続く傾向があります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は53,543千円（前年同四半期比52.0%減）、セグメント損失は74,601千円（前年同四半期はセグメント損失110,846千円）となりました。

(その他)

本セグメントは報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業とリペア事業を含んでおりません。

本セグメントにおける当第3四半期連結累計期間の売上高は25,396千円（前年同四半期比236.0%増）、セグメント損失は16,965千円（前年同四半期はセグメント損失5,284千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、1,335,346千円となり、前連結会計年度末と比べて104,443千円の減少となりました。これは、主に売掛金の減少50,419千円、現金及び預金の減少52,666千円によるものです。

また、当第3四半期連結会計期間末における固定資産は1,368,603千円となり、前連結会計年度末と比べて77,867千円の減少となりました。これは、主に投資有価証券の減少29,217千円、リース資産の減少32,622千円、工具、器具及び備品の減少15,699千円によるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、924,924千円となり、前連結会計年度末と比べて50,070千円の減少となりました。これは、主に買掛金の減少22,077千円、短期借入金の減少50,000千円、未払金の増加11,635千円によるものです。

また、当第3四半期連結会計期間末における固定負債は1,410,294千円となり、前連結会計年度末と比べて43,724千円の減少となりました。これは、主にリース債務の減少25,204千円、退職給付に係る負債の減少15,534千円、長期未払金の増加10,983千円によるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、368,730千円となり、前連結会計年度末と比べて88,515千円の減少となりました。これは、主に親会社株主に帰属する四半期純損失の計上84,807千円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績予想につきましては、平成29年5月15日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、平成29年11月14日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	506,436	453,770
売掛金	125,519	75,100
たな卸資産	709,722	731,095
前払費用	54,275	53,812
繰延税金資産	10,545	11,462
その他	33,290	10,105
流動資産合計	1,439,789	1,335,346
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	150,771	147,896
工具、器具及び備品（純額）	154,848	139,148
土地	115,483	115,483
リース資産（純額）	568,468	535,845
その他（純額）	3,234	2,939
有形固定資産合計	992,805	941,312
無形固定資産		
その他	3,372	2,755
無形固定資産合計	3,372	2,755
投資その他の資産		
投資有価証券	60,759	31,541
敷金	309,841	310,469
繰延税金資産	19,387	19,371
その他	60,305	63,153
投資その他の資産合計	450,292	424,535
固定資産合計	1,446,470	1,368,603
資産合計	2,886,260	2,703,949

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	37,046	14,969
短期借入金	500,000	450,000
1年内償還予定の社債	16,600	16,600
1年内返済予定の長期借入金	234,913	224,958
リース債務	32,575	33,320
未払金	62,368	74,004
未払費用	64,834	65,884
未払法人税等	-	8,097
未払消費税等	15,572	18,379
賞与引当金	-	3,531
ポイント引当金	5,018	5,314
その他	6,065	9,864
流動負債合計	974,995	924,924
固定負債		
社債	91,900	83,600
長期借入金	532,383	527,354
リース債務	651,536	626,331
長期末払金	46,865	57,849
長期前受収益	3,776	2,366
退職給付に係る負債	60,366	44,831
資産除去債務	65,596	66,347
その他	1,594	1,614
固定負債合計	1,454,019	1,410,294
負債合計	2,429,014	2,335,219
純資産の部		
株主資本		
資本金	210,813	210,813
資本剰余金	159,140	159,140
利益剰余金	79,568	△5,239
自己株式	△69	△69
株主資本合計	449,453	364,645
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,250	4,707
為替換算調整勘定	△677	△622
その他の包括利益累計額合計	3,573	4,085
非支配株主持分	4,219	-
純資産合計	457,245	368,730
負債純資産合計	2,886,260	2,703,949

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	2,917,492	2,836,524
売上原価	1,020,131	942,965
売上総利益	1,897,360	1,893,558
販売費及び一般管理費	1,940,880	1,939,890
営業損失(△)	△43,519	△46,331
営業外収益		
受取配当金	1,272	1,020
受取手数料	7,021	6,932
協賛金収入	1,305	1,305
その他	5,358	8,248
営業外収益合計	14,957	17,507
営業外費用		
支払利息	56,532	53,995
その他	1,321	4,293
営業外費用合計	57,854	58,289
経常損失(△)	△86,416	△87,113
特別損失		
固定資産除却損	706	-
特別損失合計	706	-
税金等調整前四半期純損失(△)	△87,123	△87,113
法人税、住民税及び事業税	2,965	3,034
法人税等調整額	6,948	△1,120
法人税等合計	9,913	1,913
四半期純損失(△)	△97,036	△89,027
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△10,676	△4,219
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△86,359	△84,807

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純損失(△)	△97,036	△89,027
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	466	456
為替換算調整勘定	△442	55
その他の包括利益合計	24	511
四半期包括利益	△97,012	△88,515
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△86,335	△84,295
非支配株主に係る四半期包括利益	△10,676	△4,219

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	リユース 事業	低炭素 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,798,313	111,620	2,909,934	7,558	2,917,492	-	2,917,492
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	2,798,313	111,620	2,909,934	7,558	2,917,492	-	2,917,492
セグメント利益 又は損失(△)	257,412	△110,846	146,566	△5,284	141,281	△184,801	△43,519

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業及びリペア事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△184,801千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに属しない管理部門に係る一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	リユース 事業	低炭素 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,757,584	53,543	2,811,127	25,396	2,836,524	-	2,836,524
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	2,757,584	53,543	2,811,127	25,396	2,836,524	-	2,836,524
セグメント利益 又は損失(△)	235,554	△74,601	160,953	△16,965	143,987	△190,319	△46,331

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業及びリペア事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△190,319千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに属しない管理部門に係る一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。